新編国歌大観

第七巻 私家集編Ⅲ

索引

新編 国歌大観

第七巻 私家集編Ⅲ

索引

角川書店

新編国歌大観 第七巻

私家集編Ⅲ　索引

平成元年四月十日　初版発行
平成六年六月一日　再版発行

編　者　「新編国歌大観」編集委員会
発行者　角川歴彦
発行所　株式会社角川書店
東京都千代田区富士見二―十三―三　郵便番号一〇二
振替東京三―一九五二〇八　電話　営業〇三―三八一七―八五二一　編集〇三―三三三一―一五一〇
印刷・製本所　凸版印刷株式会社
© Printed in Japan ISBN4-04-020172-8 C3592
落丁・乱丁本はお取替えいたします

凡例

㈠この索引部は、『新編国歌大観』第七巻私家集編Ⅲの歌集部に収めた各集の和歌・連歌・歌謡・漢詩句（漢詩一編の全形、および一句乃至は数句を抜き出した形のものを含む）等の本文を、各句に分け、（後掲の漢詩の「字音索引」を例外として）五十音順に排列し、各集に与えた集番号・各集の略称、および各歌などに与えた歌番号等によって、それぞれの所在を指示するものである。

㈡この索引部で検索の対象としたのは、次のいずれかに該当するものである。

①歌集部の各集に独立した形で見えて、歌番号を与えられた和歌・連歌・歌謡・漢詩句。

②詞書・左注・評詞等の中に完全な形で引用されている和歌。

③解題中の和歌。

㈢和歌・連歌・歌謡の所在を指示するには次のような方法によった。

①各集中の歌番号を与えた和歌・連歌等については、まずその集番号と集略称を掲げ、次にその和歌・連歌等の歌番号を掲げた。

（例）あめのおとを　123伏見院　五一八
　　やまもかすみて　6忠岑　一

②詞書・左注・評詞中の和歌については、集番号・集略称の次に、その詞書・左注・評詞を持つ和歌の番号を掲げ、その歌番号の下に「詞」「左」「評」の文字を付記した。

（例）つきはみやこと　140李花　三三〇　詞
　　いかなるやまの　135正覚　六九　左
　　たるみのこほり　77土御門　一九　評

③本文にある奥書中の和歌については、集番号・集略称の下に「本文奥書」の文字を付記した。

（例）おいてかく　94瓊玉　本文奥書

④各集の解題中の和歌については、集番号・集略称の下に「解」の文字を付記した。なお解題に収録した順序に従って番号を与えられている歌は、「解」の文字の下にその番号をも記した。

（例）やまのみな　2業平　解
　　おくはつしもの　78範宗　解五

㈣和歌・連歌・歌謡の各句を掲出するに当たり、表記および排列に関してとった処置は次の通りである。

①和歌・連歌・歌謡の各句は、清濁を無視し、字音語を含めて平仮名歴史的仮名遣いによって統一した上、五十音順に排列した。歌集部で底本のままとした助動詞「ん」「けん」「らん」等は「む」「けむ」「らむ」等に統一した。なお句頭に、判読不能の□・〔　〕、空白の〔　〕がある場合は、五十音の後に置

いた。

②歴史的仮名遣いを異にする二語を、掛詞として含む句については、両様の形で掲出した。

（例）しひのはしとて　48風情　六一〇
　　しゐのはしとて　48風情　六一〇

③同一の句が六句以上ある場合は、その句の次に—記号を付してその次の句を示し、次の句も六句以上ある場合は、更に＝記号を付してその次の句を示した。

（例）すまのうら
　—あまのとわたる　82紫禁　六四七
　あさちふの
　　—をののしのはら
　　＝あきはきにけり　114雅有　二五二

ただし、最終句が同一の場合は、前の句を掲出し、—記号を下に付した。

（例）ゆきのむらきえ
　　あらしにのこる—　138公賢　九

④本文に校異が付されている場合は、その異文の形をも掲出した。また、「うもれき」「むもれき」、「かみなつき」「かんなつき」のように歌集部で二通り以上の表記に分かれている語で句頭にくるものについては、必要に応じて参照見出しをも設けた。「おしね」「をしね」等のごとく歴史的仮名遣いが現在のところ一つにきまっていないものや、「入日」（いりひ・いるひ）のごとく該当箇所の本文が漢字で記されていて二通り以上のよみが考えられるものもこれに準じた。

㊄①漢詩句は字音索引（頭字の漢音による五十音順）を設け、和歌索引のあとに掲げた。

②字音索引での所在を示す方法は和歌索引と同様である。すなわち集番号、集略称、漢詩句の番号をもって示した。

（例）惜秋惜老惜陽沈　42基俊　四八

㊅歌集部に収めた各集の集番号と略称とは次の通りである。

第七巻　私家集編Ⅲ　略称一覧

奈良帝御集　1奈良帝　　躬恒集☆　5躬恒　　山田法師集　9山田　　元輔集☆　13元輔
業平集☆　2業平　　忠岑集☆　6忠岑　　中務集☆　10中務　　能宣集☆　14能宣
寛平御集(宇多天皇)　3寛平御　　貫之集☆　7貫之　　村上天皇御集　11村上　　御形宣旨集　15御形
延喜御集(醍醐天皇)　4延喜御　　朱雀院御集　8朱雀院　　為信集　12為信　　惟成弁集　16惟成弁

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

円融院御集　17円融院
輔尹集　18輔尹
時明集　19時明
実方集☆　20実方
重之子僧集　21重之子
重之女集　22重之女
冷泉院御集　23冷泉院
惟規集　24惟規
匡衡集　25匡衡
道命阿闍梨集　26道命
道済集　27道済
道成集　28道成
定頼集☆　29定頼
四条宮主殿集　30主殿
家経集　31家経
伊勢大輔集☆　32伊大輔
相模集☆　33相模
経衡集　34経衡
匡房集☆　35匡房
肥後集　36肥後
前斎院摂津集　37摂津
中宮上総集　38上総
田上集(俊頼)☆　39田上
二条太皇太后宮大弐集　40大弐
為忠集　41為忠
基俊集☆　42基俊
行宗集　43行宗
郁芳門院安芸集　44郁安芸
六条院宣旨集　45六条宣
出観集(覚性法親王)　46出観
桂大納言入道殿御集(光頼)　47桂大納
風情集(公重)　48風情
覚綱集　49覚綱
有房集☆　50有房
禅林瘀葉集(資隆)　51禅林
皇太后宮大進集　52大進
経正集　53経正
経盛集　54経盛
頼輔集　55頼輔
成仲集　56成仲
粟田口別当入道集(惟方)　57粟田口
中御門大納言殿集　58中御門
唯心房集(寂然)☆　59唯心房
寂然法師集☆　60寂然
実家集　61実家
公衡集　62公衡
親宗集　63親宗
親盛集　64親盛
殿富門院大輔集☆　65殿大輔
小侍従集☆　66小侍従
長秋草(俊成)☆　67長秋草
隆信集☆　68隆信
閑谷集　69閑谷
隆房集　70隆房
艶詞(隆房)　71艶詞
経家集　72経家
季経集　73季経
無名和歌集(慈円)☆　74無名
光経集　75光経
露色随詠集(鑁也)　76露色
土御門院御集　77土御門
範宗集　78範宗
浄照房集(光家)　79浄照房
後堀河院民部卿典侍集　80典侍
如願法師集　81如願
紫禁和歌集(順徳院)　82紫禁
寂身法師集　83寂身
雅成親王集　84雅成
後鳥羽院定家知家入道撰歌(家良)　85家良
信生法師集　86信生
前長門守時朝入京田舎打聞集　87時朝
信実集　88信実
深心院関白集(基平)　89深心院
法印珍誉集　90珍誉
実材母集　91実材母
為世集　92為世
顕氏集　93顕氏
瓊玉和歌集(宗尊親王)　94瓊玉
柳葉和歌集(宗尊親王)　95柳葉
中書王御詠(宗尊親王)　96中書王
竹風和歌抄(宗尊親王)　97竹風
為家集　98為家
中院集(為家)　99中院
前権典厩集(長綱)　100前典厩
長綱集　101長綱
時広集　102時広

凡例

閑放集（光俊）　103閑放
雅顕集　104雅顕
円明寺関白集（実経）　105円明寺
資平集　106資平
秋夢集（後嵯峨院大納言典侍〈為子〉）　107秋夢
澄覚法親王集　108澄覚
政範集　109政範
親清四女集　110親清四
親清五女集　111親清五
沙弥蓮愉集　112蓮愉
隣女集（雅有）　113隣女
雅有集　114雅有
法性寺為信集　115法為信
兼行集　116兼行
亀山院御集　117亀山院
長景集　118長景
茂重集　119茂重
後二条院御集　120後二条
仏国禅師集　121仏国
為理集　122為理
伏見院御集　123伏見院
他阿上人集　124他阿
実兼集　125実兼
俊光集　126俊光
藤谷和歌集（為相）　127藤谷
典侍為子集　128為子
権大納言典侍集（親子）　129親子
拾藻鈔（公順）　130拾藻
慈道親王集　131慈道
自葉和歌集（祐臣）　132自葉
権僧正道我集　133道我
浄弁集　134浄弁
正覚国師集　135正覚
光吉集　136光吉
為定集　137為定
公賢集　138公賢
花園院御集（光厳院）　139花園院
李花和歌集（宗良親王）　140李花
嘉喜門院集　141嘉喜門
貞秀集　142貞秀
公義集　143公義
経氏集　144経氏
為重集　145為重

☆印　第三巻・四巻所収本とは別系統の家集

新編国歌大観　第七巻　私家集編Ⅲ　索引

あ

あいへちりくこそ 59唯心房 五九
あい□けれは 30主殿 一五
あえにけむ 5躬恒 一七二
あえものそなき 98為家 一七五〇
あかきあまりに 29定頼 三二四
あかきいろある 124他阿 八八
あかくとも 124他阿 六二一
あかくなりなむ 14能宣 三
あかくなりゆく 43行宗 七六
あかくみえけれ 48風情 四六五
あかくみゆるは 13元輔 九五
あかけれと 42基俊 七
あかさかの 127藤谷 五四
あかさなむ 31家経 四七
あかさなむ 32伊大輔 五三
あかさはや 31家経 四六
あかさはや 32伊大輔 五二
あかさりし
—おなしなかれの 28道成 一六
—けさのなこりを 113隣女 一三七
—こころやはなに 140李花 一〇五
—ことこそいま 11村上 一一
—そてのかたみの 111親清五 一六六
—そののみやまの 46出観 八五
—たたひとたひの 71艶詞 七八
—なかにやかよふ 109政範 二一三
—にほひのこれる 65殷大輔 六二
—のなかのしみつ 57粟田口 一四五
—はないろころも 133道我 一七
—はなさくはるの 83寂身 四一六
—はなのしらゆき 114雅有 一三八
—はなのなこりと 83寂身 五六六
—はなをやはるも 20実方 七七
—はるのへたてと 94瓊玉 九八
—はるのへたてと 95柳葉 一六一
—みやこのみこそ 113隣女 一五九二
—みやこをこふる 77土御門 二三七
—よひのなこりの 29定頼 四一〇
あかされぬよを 137為定 一〇六
あかしうらへ 48風情 七四
あかしかた
—あかてかたふく 113隣女 七七
—あまのたくひの 91実材母 六六九
—あまのとまやの 82紫禁 六六三
—いろなきひとの 81如願 五〇〇
—うらこくふねの 82紫禁 四〇〇
—うらなみとほく 88信実 五九
—うらのとわたる 98為家 九四三
—うらのなきなも 98為家 一一八
—うらものこさす 112蓮愉 二六八
—うらよりにしに 75光経 二三三
—うらわのなみの 131慈道 一〇三
—おきにこきいてて 113隣女 四九七
—おほろつきよの 82紫禁 二五三
—かすみのまより 82紫禁 四五
—かへらぬなみに 89深心院 三六
—きよきつきよに 113隣女 四九八
—きりのまかひに 145為重 三六
—きりふきはらふ 75光経 一四五
—くもなきおきに 81如願 四二
—くもをへたてて 81如願 四九九
—こころをすまの 41為忠 一二六
—さとのしるへと 83寂身 二四〇
—しほかせさむく 82紫禁 一四四
—しほかせさむく 113隣女 五八三
—しほかせはらふ 82紫禁 一〇四四
—しほたるるあまの 111親清五 二六九
—せとのおひかせ 143公義 一一八
—せとのしほかせ 104雅顕 五七
—せとのなみまに 114雅有 三七四
—つきたにやとる 113隣女 一五七〇
—つきにみえゆく 78範宗 三七九
—つきはときしる 132自葉 一八五
—としへしうらの 96中書王 一〇三
—としへしうらの 97竹風 一一一
—となかのちとり 88信実 一〇五
—なみちはるかに 82紫禁 七九八
—ふねこきとめて 114雅有 六九五
—むかしのあとを 98為家 六二七
—やまとしまねも 77土御門 一〇一
—よるともみえす 136光吉 一一三
—わするるましき 98為家 一三七七
あかしかたさに 138公賢 二九〇
あかしかたさは 101長綱 三三六
あかしかたさを 61実家 四一〇
あかしかぬらむ 108澄覚 一四〇
あかしかぬる 123伏見院 八一
あかしかぬる 139花園院 五八
あかしかぬるに 46出観 五一四
あかしかね 5躬恒 二三二
あかしかねたる 131慈道 一八四
あかしかねたる 138公賢 二一五
あかしかねたる 138公賢 二九九
あかしかねつつ
おいのたひねは— 98為家 九四
かねよりのちも— 98為家 一四一七
なかきよすから— 107秋夢 一二
なつのよをさへ— 5躬恒 四〇一
ひとよをたにも— 140李花 四〇六
ふしうきほとは— 98為家 一三一九
みしかきよはを— 81如願 三六六
あかしかねつも 113隣女 七二七
あかしかねつる 11村上 九
あかしかねつる 11村上 一三七
あかしかねては 36肥後 九〇
あかしかねては 81如願 六一
あかしかねてや 130拾藻 一四一
あかしかねぬる 123伏見院 一五二五
あかしかねぬる 123伏見院 一五六七
あかしきぬらむ 113隣女 一九七六
あかしくらさむ 76露色 六三三
あかしくらしつ 65殷大輔 八八
あかしくらして 138公賢 二三七
あかしそかぬる 46出観 六五一
あかしつるかな
あかてもひとり— 136光吉 八九 詞
あけなからのみ— 22重之女 三三
あやめもさめて— 13元輔 一五五
おいのねさめを— 133道我 二一
こよひもたたに— 43行宗 三〇五
—さくらはな 34経衡 二九
ねさめかちにも— 21重之子 五一
ねにねられても— 20実方 三六
ほとなきよをも— 5躬恒 九〇
むすふとなしに— 98為家 一三五二
あかしては 2業平 五四
あかしてむ 43行宗 二七二
あかしといふ 14能宣 一八四
あかしといふらむ 5躬恒 三三五
あかしにてみむ 138公賢 七〇四
あかしにてみる 113隣女 四九六
あかしのいろも 98為家 六〇六
あかしのうらと 50有房 四二
あかしのうらと 54経盛 五八
あかしのうらに 4延喜御 一六
あかしのうらに 75光経 四三一
あかしのうらに 79浄照房 一〇
あかしのうらの
—あきかせのころ 75光経 四七三
—あたなみの 88信実 三三
—あまひとの 76露色 六七
—ありあけのそら 114雅有 七八五
—うらつたひ 51禅林 三三
—つきをみるかな 54経盛 五九
—なにそなくさむ 113隣女 四九三
—なみのうへのつき 76露色 二一六
あかしのうらも 76露色 五九
あかしのうらを 35匡房 八七
あかしのおきに 76露色 三一〇
あかしのおきに 138公賢 七一三
あかしのおきの 76露色 二八
あかしのおきの 76露色 六一
あかしのおきの 113隣女 四九九
あかしのこやに 103閑放 八一
あかしのせとを 43行宗 二九〇
あかしのせとを 81如願 一八六
あかしのつきの 136光吉 一四九
あかしのつきも 77土御門 四〇〇
あかしのとなみ 46出観 三六一
あかしのなみに 113隣女 一三三
あかしもすまも 50有房 二
あかしもすまも 98為家 七三〇
あかしもすまも 113隣女 七八八
あかしより 113隣女 五〇〇
あかしわひぬる 14能宣 三五一
あかしわひぬる 40大弐 一三六
あかしわひぬる 77土御門 一三六
あかしわふらむ 14能宣 三五一
あかすおほえし 27道済 一七七
あかすおほえて 71艶詞 七八
あかすかたらふ 98為家 三一一
あかすかな 9山田 一七
あかすかな 46出観 三一八
あかすかな 48風情 一三八
あかすかな 81如願 八三一
あかすかりひと 122為理 四三四
あかすきくらむ 108澄覚 六九
あかすころかな 77土御門 一五一
あかすさそひし 113隣女 一八五五
あかすしくるる 82紫禁 九一八
あかすして 14能宣 二〇
あかすして 45六条宣 二二
あかすして 123伏見院 一一七一
あかすして 141嘉喜門 二八
あかすしみれと 123伏見院 九七〇
あかすそあらまし 27道済 一七四
あかすそありける 27道済 七三
あかすそみつる 123伏見院 八四一
あかすそむらむ 83寂身 四〇二
あかすそめつつ 98為家 七三三
あかすちりぬる 91実材母 三〇七
あかすといひて 65殷大輔 六八
あかすとおもへは 61実家 二三四
あかすとて 126俊光 一〇六
あかすとなかむる 59唯心房 六〇

あかすとなけく
あかすとなけく　60寂然　三〇
あかすとも　54経盛　三七
あかすとも　71艶詞　七八
あかすとや　83寂身　一四
あかすとや　94瓊玉　二七四
あかすとやなく　6忠岑　一二
あかすなかかな　92為世　三三
あかすなかかな　92為世　九四
あかすなくかな　43行宗　三六四
あかすなほ　112蓮愉　一五四
あかすなほ　122為理　四二四
あかすなほ　130拾藻　二〇五
あかすなりけり　10中務　一二
あかすのみ　5躬恒　一七七
あかすのみ　13元輔　一六四
あかすのみ　91実材母　八〇六
あかすのみ　98為家　一二一
あかすのみ　98為家　二一七
あかすふるえの　77土御門　二八九
あかすみし　109政範　二八七
あかすみて　91実材母　五三七
あかすみて　112蓮愉　六五四
あかすみて　130拾藻　一九五
あかすみは　34経衡　三三九
あかすみゆれと　27道済　一六五
あかすみよとや　130拾藻　二〇七
あかすみる
—ありあけのつきそ　61実家　一五二
—おなしひかりも　91実材母　五三三
—こころもしらて　115法為信　一三一
—こころもしらて　115法為信　一四四
—こころをそめて　130拾藻　二〇六
—こすゑのいろの　122為理　七三一
—とほやまさくら　91実材母　三〇六
—にはのさくらの　111親清五　二一九
—ゑしまのうらを　48風情　七二
あかすみるかな　36肥後　五〇
あかすみるかな　40大弐　二三
あかすみるかな　102時広　八五
あかすみれとも　109政範　三三七
あかすもあるかな　9山田一
あかすもあるかな　27道済　八四
あかすもあるかな　40大弐　六九
あかすもつきに　94瓊玉　一三
あかすもつきに　95柳葉　八六
あかすもつきを　130拾藻　一八六
あかすもみかく　78範宗　四〇六
あかすやあると　31家経　九四
あかすやあるらむ　78範宗　一〇一
あかすやかけを　119茂重　八五
あかすやしかの　140李花　二七五
あかすやなほも　122為理　八一
あかすやはみぬ　122為理　七六六
あかすよそなき　140李花　四九九
あかすよの　81如願　七六八
あかすよの　122為理　七七九
あかすよは　83寂身　二九五
あかすよは　115法為信　二五六
あかすよはかな　138公賢　一六三
あかすらむ　122為理　五九五
あかすらむと　61実家　四〇〇
あかせとや　46出観　七四一
あかせとや　136光吉　九〇
あかたのことは　73季経　一〇一
あかたのゐとに　94瓊玉　八六
あかたのゐとに　95柳葉　一五九
あかたのゐとは　99中院　一六二
あかたきいそく　126俊光　五五〇
あかたきいつる　143公義　六六
あかつきおきに　98為家　六二二
あかつきおきに　143公義　八一
あかつきおきの
—あかのみつ　130拾藻　二三三
—かりやなくらむ　101長綱　三二一
—しらつゆに　98為家　一〇一七
—そてのうへに　81如願　二二五
—そてのかに　113隣女　九五九
—つゆとなるらめ　98為家　一七四
—みちしはのつゆ　113隣女　一四二六
—みなをこそ　98為家　一七四一
—わかれこそ　98為家　一〇三三
あかつきかけて
—からころも　114雅有　六八二
—ささしまの　114雅有　二二〇
—しかもなくなり　101長綱　二〇四
—しもやおくらむ　35匡房　七九
—すみのえの　114雅有　四〇七
—とふほたるかな　82紫禁　四八八
—とほるさむさは　98為家　一五六三
—なみそたつめる　29定頼　四一四
—のりのはな　124他阿　六六
—やまちいつなり　81如願　四四三
—よるなみの　113隣女　一九八五
あかつきかけに　14能宣　二〇五
あかつきかたそ　75光経　五六四
あかつきかたの
—うつみひのかけ　62公衡　六八
—かねのおとを　29定頼　一八三
—きりきりす　11村上　一二
—そらはれて　96中書王　一五六
—とりのねは　30主殿　一二
—ひとこゑを　26道命　四一
—ひとしくれ　88信実　八三
—ほととぎす　26道命　三二七
—まきのとを　41為忠　一九三
—むらくもに　98為家　六二三
—わかれなりけり　6忠岑　一〇四
あかつきことに　97竹風　六四
あかつきことに　109政範　四五五
あかつきことに　114雅有　二〇六
あかつきことの
—かねのおとに　75光経　四一〇
—こころこそ　136光吉　三二七
—つきをみるかな　83寂身　四三三
—とりのねに　98為家　一三一
—とりのねに　113隣女　一五六九
—ねにはなくらむ　85家良　二〇八
あかつきさむき　75光経　二四四
あかつきさむき　75光経　五六六
あかつきさむき　113隣女　一三〇三
あかつきさむき　123伏見院　九三三
あかつきさむき　126俊光　三〇七
あかつきさむく　75光経　三三八
あかつきさむく　75光経　五五三
あかつきさむく　118長景　七一
あかつきさむく　123伏見院　一四二
あかつきさむく　126俊光　三七六
あかつきさむし　123伏見院　一五六六
あかつきさむみ　98為家　四六八
あかつきしほに　46出観　六一九
あかつきしらぬ　77土御門　一六五
あかつきそ　83寂身　五一
あかつきそ　138公賢　一六七
あかつきそうき
—あふよをしらぬ—　83寂身　五二八
—こころおくれの—　88信実　二六
—しかのねとほき—　78範宗　三三六
—なほもとまらぬ—　93頭氏　一二三
—みしかくのころ—　78範宗　三四五
—よはならはしの—　98為家　一三四
あかつきそきく　82紫禁　九八〇
あかつきそしる　112蓮愉　五二六
あかつきそなき　3寛平御　六
あかつきそなき　82紫禁　一〇一〇
あかつきたかき　123伏見院　一三〇
あかつきたにも　98為家　一七九六
あかつきちかき　46出観　八五
あかつきちかき　118長景　四六
あかつきちかき　123伏見院　一八二
あかつきちかき　124他阿　四一〇
あかつきつくる　96中書王　三五八
あかつきつゆに　43行宗　二一八
あかつきつゆに　78範宗　四〇八
あかつきつゆに　113隣女　一五四
あかつきつゆに　113隣女　二〇二
あかつきつゆの　44郁安芸　三八
あかつきつゆの　78範宗　三五九
あかつきつゆの　82紫禁　一五〇
あかつきつゆの　85家良　一六八
あかつきつゆを　113隣女　二六四
あかつきつらき　75光経　五三四
あかつきと　82紫禁　一四七
あかつきと　145為重　二七
あかつきとしは　82紫禁　九三二
あかつきとても　78範宗　一八〇
あかつきとても　112蓮愉　五六八
あかつきに
—あかぬこころを　14能宣　三五八
—おくらむことも　34経衡　五〇
—こほらぬかはの　123伏見院　一四七一
—こほらぬかはの　123伏見院　一五八三
—つきにうたひて　46出観　四三三
—とりのねすこき　112蓮愉　五四九
—なりもならすも　136光吉　九一
—なりやしぬらむ　12為信　三三
—まつかせきかむ　74無名　一一
—まつかせさむみ　46出観　八〇
—みしよのことを　91実材母　三四
あかつきになる　139花園院　一三六
あかつきの
—あらしにみかく　123伏見院　一四八九
—あらしをわたる　112蓮愉　三〇〇
—うかりしそらそ　81如願　六四六
—うきはわかれに　88信実　二八
—うきわかれにも　121仏国　一九
—かねにかたふく　41為忠　一七四
—かねのひひきと　113隣女　九〇一
—かねのひひきよ　133道我　八六
—かねまつほとの　120後二条　八三
—かねよりのちは　83寂身　三五三
—かねよりのちも　98為家　一四一七
—かねよりのちや　124他阿　七七〇
—かねをあはれと　81如願　九三三
—かねをはよると　61実家　二五一
—きよきみそらに　123伏見院　二二〇六
—けふりもふかき　77土御門　二四八
—こゑこそかよへ　117亀山院　一〇八
—しきのはねかき　77土御門　四
—しきのはねかき　86信生　二二八
—しきのはねかき　143公義　一六五

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

—しくれのあめや 75光経 五一三
—しほかせふけは 46出観 八一〇
—しもによふかき 123伏見院 一八六六
—しもふきはらふ 82紫禁 九二一
—そてにみちくる 81如願 六二
—そのありさまを 67長秋草 一五八
—そらしつかなる 82紫禁 九四〇
—そらすみきよき 123伏見院 一一〇四
—そらにほたるそ 124他阿 六一二
—そらもしつかに 82紫禁 九九八
—たもとにあまる 91実材母 一三二
—つきなかりせは 34経衡 三一
—つきのなこりを 124他阿 一三四七
—つきはこすゑに 123伏見院 一六一三
—つゆとおきゐて 36肥後 九〇
—つゆにうらみて 97竹風 六二九
—つゆにそほしは 124他阿 九七七
—つゆにはなさく 114雅有 三二一
—とりのねきかぬ 85家良 一七三
—とりよりさきの 113隣女 一四〇七
—なかきねふりも 130拾藻 四七四
—なこりのそらを 82紫禁 一一四
—なこりをつきに 82紫禁 八八三
—なみたとまらぬ 81如願 五一
—なみたはかりを 77土御門 八五
—なみたもそてに 82紫禁 五四一
—ならひをいかに 108澄覚 二一
—ねざめにしのふ 109政範 四一三
—ねざめのあらし 34経衡 八三
—ねざめのそらに 124他阿 四一七
—ねざめのそらの 78範宗 五八二
—ねざめのたひに 97竹風 五二〇
—ねざめのちとり 14能宣 一二三
—ねざめはそての 113隣女 八八
—ねざめはとりの 130拾藻 三一八
—ねざめもゆめを 65殷大輔 七五
—ほしかとまかふ 98為家 七一六
—ほしさへさえぬ 35匡房 九三
—まくらにすくる 81如願 五四四
—まくらにちかく 93顕氏 五九
—まくらにほふ 110親清四 八五
—まくらのうへの 124他阿 七九五
—またきぬきぬに 141嘉喜門 九一
—ゆふつけとりの 81如願 二二四
—ゆふつけとりの 82紫禁 八八一
—ゆふつけとりも 75光経 二八一
—ゆふつけとりや 78範宗 三一二
—ゆめのかよひち 140李花 四〇〇
—ゆめのまくらに 91実材母 三四〇
—わかれとのみも 122為理 二〇三
—わかれはひとの 140李花 五五八
あかつきのいけ 123伏見院 一五七一
あかつきのいろ 62公衡 四八
あかつきのかけは 124他阿 六六八
あかつきのかせ 124他阿 六二四
あかつきのかね
あくるあらしの— 112蓮愉 五六六
あけかたちかき— 124他阿 四一二
あすかのてらの— 112蓮愉 五七八
あはてもつらき— 107秋夢 二四
あらしにちかき— 112蓮愉 三八〇
かきりはいつも— 123伏見院 二〇三六
こころつくしの— 98為家 一七一〇
しもよりひひく— 117亀山院 八一
なほきわふる— 122為理 七〇八
まくらにちかき— 124他阿 四一九
またもいとはぬ— 88信実 一四一
みのをやまの— 113隣女 七八五
ゆめのよさませ— 98為家 一四七五
あかつきのこゑ
うきねあらそふ— 75光経 五二〇
おいのねさめの— 60寂然 三二
しもにはねかく— 123伏見院 三二七〇
なみたのそふは— 124他阿 一三三〇
のこるきぬたの— 115法為信 一六五
ふけゆくかねの— 113隣女 一二八〇
ゆふつけとりの— 82紫禁 一〇〇三
よとのわたりの— 140李花 一八四
わかれのかねの— 113隣女 二一七九
あかつきのしも 78範宗 三二一
あかつきのしも 123伏見院 一四六三
あかつきのしも 123伏見院 一八九二
あかつきのしも 126俊光 五三四
あかつきのそて 113隣女 二三四九
あかつきのそら
あくるはちかき— 87時朝 一八〇
あすのわかれの— 120後二条 四四
あるかなきかの— 62公衡 六九
うらかなしかる— 86信生 二二六
えこそうらみね— 83寂身 三四一
おいのねふりの— 98為家 一四二四
おくといそきし— 97竹風 一四八
おもひなれにし— 78範宗 七四
おもひやらるる— 98為家 一六七七
おもへはつらき— 81如願 三八〇
おもへはつらし— 95柳葉 五三四
きみかしるへの— 101長綱 三六七
くもにしみゆく— 65殷大輔 九三
さためなきよの— 94瓊玉 三六九
さととほきのの— 112蓮愉 五四七
しくれてさむき— 95柳葉 二六七
しくれになりぬ— 74無名 一六
しものおきそふ— 115法為信 一九六
そてもしくるる— 112蓮愉 三三二
たかのやまの— 98為家 一二五九
とりのねきかぬ— 75光経 三五四
なくやわかれの— 98為家 一一六六
なほうきものは— 78範宗 一七七
なほはるかなる— 95柳葉 二一一
のりのこゑすらむ— 81如願 九三二
ひとりねさめの— 75光経 五八九
ほたるとひかふ— 62公衡 一三九
まくらにちかき— 114雅有 三六六
またおもひおく— 122為理 六四五
むかしをしのふ— 62公衡 八九
ゆめのなかなる— 97竹風 九八三
あかつきのつき 124他阿 八一六
あかつきのつゆ 82紫禁 三八四
あかつきのつゆ 113隣女 八一八
あかつきのつゆ 124他阿 八一四

あかつきのつゆの 82紫禁 二五七
あかつきのとこ 123伏見院 一五七五
あかつきのとこ 127藤谷 二四四
あかつきのとこ 139花園院 一四七
あかつきのなみ 123伏見院 一六六五
あかつきのほし 124他阿 三〇六
あかつきのまと 123伏見院 一一三四
あかつきのやま 125実兼 三
あかつきのやま 126俊光 三八七
あかつきのゆめ 75光経 一四四
あかつきのゆめ 82紫禁 七六三
あかつきのゆめ 98為家 一三六一
あかつきのゆめ 98為家 二〇八二
あかつきのゆめ 124他阿 五七詞
あかつきは
—あはてもしかの 122為理 五二八
—いかなるときそ 111親清五 八一
—いつこをしのふ 97竹風 四四一
—うきときそとや 95柳葉 二四四
—うきねもさひし 98為家 二〇三五
—うきみをいとと 78範宗 七二一
—うきものなれや 113隣女 一一八五
—おくしらつゆの 93顕氏 一一三
—かねのこゑより 67長秋草 四五
—ききのしつくの 75光経 二八八
—こよひのつきに 68隆信 九五
—そこはかとなく 41為忠 二一〇
—たかきぬきぬの 109政範 三
—たかさこふねの 46出観 一九三
—たたおほかたも 75光経 一九六
—たたおほかたや 75光経 三九七
—たれにならひて 87時朝 三
—とりよりさきに 93顕氏 七六
—ほしのやとりも 82紫禁 五三六
—まくらのしたも 46出観 七七五
—むなしきやまに 123伏見院 九六三
—やまたのしきの 105円明寺 八七
—わかためつらき 83寂身 五二九
—わかれのときと 123伏見院 六三八
—をのへのはらに 45六条宣 八〇

あかつきはうし 81如願 六二六
あかつきはかり 6忠岑 六一
あかつきはかり 96中書王 一七六
あかつきはかり 143公義 二三三
あかつきふかき
—あふさかのやま 112蓮愉 五四六
—かねことを 101長綱 三六八
—かねのおとかな 138公賢 三七二
—ねざめには 117亀山院 一八二
—のへのあきぎり 108澄覚 一三〇
—ほとみえて 93顕氏 一〇七
あかつきふかく 81如願 七三八
あかつきふかく 98為家 五五三
あかつきまてに 113隣女 五九六
あかつきむすふ 112蓮愉 四五三
あかつきめくる 127藤谷 一九〇
あかつきも 40大弐 一五九
あかつきも 66小侍従 七〇
あかつきもうき 92為世 九三
あかつきもかな 92為世 二六
あかつきもかな 98為家 一〇二
あかつきもかな 130拾藻 三〇四
あかつきもなし 97竹風 九六〇
あかつきやみと 113隣女 一四八六
あかつきやみと 113隣女 一九五六
あかつきやみに 77土御門 四三二
あかつきやみの
—くらきそらに 126俊光 五〇四
—くらふやま 75光経 三三二
—そらそひさしき 123伏見院 八七
—そらにすきぬる 75光経 一一〇
—つらきわかれは 101長綱 四五四
—むらくものそら 125実兼 四
あかつきやみは 75光経 四五四
あかつきやみも 77土御門 三八二
あかつきよ 74無名 三八
あかつきよりそ 115法為信 二〇七
あかつきを
—いかてまたまし 133道我 一三九
—うしとおもひし 77土御門 九一

—かきりとたにも　93顕氏　一六三
—つくへきとりの　101長綱　二五
—つれなくいてし　88信実　一三四
—なににたりと　95柳葉　六七二
—ゆふつけとりそ　136光吉　二三六
—よこくものみと　140李花　六八八
あかつきをまつ　76露色　五二〇
あかつきをみる　124他阿　七三三
あかてあけぬる　29定頼　一四
あかてあけぬる　56成仲　四四
あかてあけぬる　68隆信　九七
あかてあけぬる　68隆信　九八
あかてあけゆく　138公賢　六七〇
あかていりにし　78範宗　五七九
あかている　61実家　三五八　詞
あかている　77土御門　一一六
あかてかたふく　113隣女　七七
あかてかたふく　113隣女　二四
あかてかへりし　40大式　一七三
あかてけふ　10中務　三三
あかてこそ　113隣女　一〇八
あかてこそ　113隣女　一一三
あかてこそ　117亀山院　一八
あかてこそ　122為理　一一三
あかてこそこそもれ　136光吉　二四九
あかてこそとは　91実材母　六七七
あかてしらへの　63親宗　八
あかてすきにし　40大式　三七
あかてすきぬる　98為家　一七四
あかてすきめや　113隣女　二二〇
あかてすきゆく　94瓊玉　二二
あかてすきゆく　95柳葉　一六三
あかてすきゆく　132自葉　一一
あかてすきゆく　140李花　一八八
あかてすくへき　122為理　七四三
あかてそきゆる　98為家　九二一
あかてそみつる　110親清四　九三
あかてちりにし　34経衡　五
あかてちりゆく　46出観　一〇四
あかてちる　109政範　二一七
あかてちる　140李花　八一〇
あかてなほ　116兼行　三八
あかてなれつる　93政範　一八七
あかてのみ　109政範　二三八
あかてのみ　113隣女　五〇二
あかてほのみし　109政範　二五
あかてみやこや　122為理　四六八
あかてもすきぬ　98為家　四四六
あかてもすくる　122為理　七四四
あかてもそてを　12為信　二六
あかてもなつの　113隣女　四九
あかてもはなの　114雅有　三〇〇
あかてもひとに　7貫之　八四
あかてもひとり　136光吉　八九　詞
あかてやかけを　82紫禁　七七
あかてやそらに　91実材母　一〇四
あかてやたえぬ　122為理　二二
あかてやつきも　122為理　四一九
あかてやみぬる　63親宗　五九
あかてやよひの　98為家　二六七
あかてわかよの　48風情　三三
あかてわかるる　2業平　三三
あかてわかるる　2業平　一〇九
あかてわかるる　96中書王　一七七
あかてわかるる　113隣女　一〇四四
あかてわかるる　133道我　一二五
あかてわかれし　108澄覚　二二三
あかてわかれし　113隣女　一三八
あかなくに
—あけぬるそらか　95柳葉　六四五
—いかにせよとか　27道済　二九一
—きみかうつろふ　7貫之　二六
—くもかくれゆく　68隆信　五一
—くれなはひとよ　114雅有　四五五
—さかこえやらて　127藤谷　二〇七
—さきてちらすは　83寂身　三七二
—しつのいほりに　43行宗　八五
—ちりなむはなは　51禅林　一一
—ちりにしはなの　120後二条　一三
—ちりぬるはなの　85家良　七二
あかなくに
—ちるはさくらの　95柳葉　一五八
—ちるもみちはを　56成仲　四八
—つきのかくるる　93顕氏　七七
—なかしとたにも　112蓮愉　二七七
—なきてもをしめ　86信生　八八
—なほやまたれむ　101長綱　一九三
—はなのあたりに　56成仲　一〇
—はなれしきみか　70隆房　三九
—はるのひかすも　86信生　六八
—またきもつきの　2業平　四九
—またこはれる　138公賢　五三
—またもゆかしき　48風情　九七
—みやこわかるる　95柳葉　八一一
—をりはつくさし　120後二条　一六
—をれるはかりそ　82紫禁　一一〇五
あかなくの　138公賢　五六四
あかなくの　138公賢　七三四
あかぬあまり　123伏見院　六三五
あかぬあまりに　120後二条　六
あかぬあまりの　115法為信　一三三
あかぬいろかな　91実材母　三五四
あかぬおもひの　46出観　二九六
あかぬおもひを　7貫之　四七
あかぬかきりし　10中務　七九
あかぬかけみし　98為家　一七二一
あかぬかたみと　122為理　六八八
あかぬかな　10中務　四一
あかぬきみかな　5躬恒　三一八
あかぬけしきに　46出観　三九九
あかぬこころに
—くれなるの　81如願　一七
—けふはくらしつ　31家経　八〇
—さそはれて　108澄覚　三三
—はるをへて　106資平　一六
—まかせてそみる　120後二条　一
—をりつれは　113隣女　三三六
あかぬこころの
—あくかれて　83寂身　四六九
—いろはかはらし　101長綱　一九二
—いろやそふらむ　81如願　四三二
—かけやとめけむ　98為家　一七二〇
—なににそふらむ　117亀山院　一八
—なれなれて　88信実　一三三
—はてそしられね　98為家　一〇二三
あかぬこころは　45六条宣　三三
あかぬこころは　48風情　四一九
あかぬこころは　55頼輔　一〇四
あかぬこころは　78範宗　三五三
あかぬこころは　108澄覚　二八
あかぬこころも　91実材母　八〇五
あかぬこころも　137為定　一八
あかぬこころや　5躬恒　一〇二
あかぬこころや　132自葉　一〇九
あかぬこころを　14能宣　三五八
あかぬこころを　64親盛　三一
あかぬこころを　91実材母　八〇八
あかぬこすゑを　43行宗　二一
あかぬころかな　5躬恒　二八
あかぬさくらに　48風情　一六九
あかぬさくらの　99中院　一〇
あかぬさくらの　99中院　九七
あかぬしるしに　48風情　三三三
あかぬすかたを　93顕氏　四六
あかぬなかめに　123伏見院　一八一
あかぬなけきを　127藤谷　六七
あかぬなこりそ　51禅林　三一
あかぬなこりに　119茂重　一五
あかぬなこりの　58中御門　五
あかぬなこりの　91実材母　六七六
あかぬなこりの　109政範　二四一
あかぬなこりの　119茂重　五五
あかぬなこりは　132自葉　一一〇
あかぬなこりも　60寂然　二九
あかぬなこりを　46出観　六九六
あかぬなこりを　48風情　三七
あかぬなこりを　61実家　三二七
あかぬなこりを　94瓊玉　七五
あかぬなみたと　64親盛　七六
あかぬなみたに　56成仲　三〇

あかぬなみたに　113隣女　五〇七
あかぬなみたに　113隣女　六二九
あかぬなみたの　52大進　四
あかぬなみたや　83寂身　六一
あかぬなみたを　83寂身　九一
あかぬなみたを　122為理　一二三
あかぬならひに　98為家　二六八
あかぬなるへし　13元輔　五一
あかぬにさへも　26道命　二一
あかぬにほひに　13元輔　二一
あかぬにほひの　91実材母　八七九
あかぬにほひも　122為理　三一一
あかぬにほひや　119茂重　二八
あかぬにほひを　61実家　二九
あかぬにほひを　91実材母　七五二
あかぬにほひを　130拾遺　七七
あかぬねになく　113隣女　三九九
あかぬはかりそ　98為家　一三三
あかぬはかりに　143公義　四七
あかぬはつねは　124他阿　五一九
あかぬははなの　29定頼　二八六
あかぬはひとの　5躬恒　八
あかぬはひとの　113隣女　一〇七六
あかぬひかりは　138公賢　一六五
あかぬひかりを　91実材母　六九一
あかぬひとよに　113隣女　一四六五
あかぬまたねの　122為理　二〇九
あかぬまに　98為家　七九六
あかぬまの　123伏見院　一八四
あかぬもしらぬ　143公義　六七
あかぬやよひの　145為重　五〇
あかぬゆゑ　76露色　九五
あかぬよに　95柳葉　六六八
あかぬよに　145為重　一一六
あかぬよの　78範宗　五三三
あかぬわかこひ　27道済　二五一
あかぬわかれに　29定頼　二三九
あかぬわかれの
—あかつきも　66小侍従　七〇
—そらになくらむ　95柳葉　二四四

—つらさわすれて　114雅有　六五〇
—とりのねは　91実材母　三七二
—とりはものかは　66小侍従　四二
—よはのやまかせ　81如願　五
あかぬわかれは　66小侍従　七二
あかぬわかれは　97竹風　六二七
あかぬわかれや　23冷泉院　一
あかぬわかれを　5躬恒　一〇五
あかぬわかれを　48風情　一五五
あかぬわかれを　94瓊玉　三六八
あかぬわかれを　130拾藻　一二二
あかねさす　77土御門　一二三
—おのかいろにや　76露色　四九〇
—ひかけたまぬく　9山田　二五
—ひかりもにしに　34経衡　九四
—ひさしのやまの　43行宗　二六三
—ひもくれたけに　9山田　三四
—みかさかはらも　82紫禁　八五三
—みねのあさひも　58中御門　四〇
あかねさすとも　18輔尹　五
あかねさすひは　2業平　九七
あかねとも　122為理　三四一
あかねとも　130拾藻　二三二
あかのみつ　124他阿　三四一
あかのみつどる　68隆信　九五
あかほしの　87時朝　二〇六
あかみのやまの　69閑谷　一六五
あかめおく　122為理　一二〇
あかもたれひく　36肥後　五五
あかものすそは　82紫禁　一二四七
あからさまなる　39田上　三三
あからさまにも　30主殿　九
あからめもせす　46出観　三五四
あかりておつる　140李花　八〇五
あかりやいつく　88信実　一〇二
あかるときのみ　127藤谷　五〇
あかるひはりの　62公衡　一三二
あかるをそみる　123伏見院　六四六
あかるをそみる　123伏見院　二二九三

あかれぬさきに　135正覚　解五
あかれぬはなの　122為理　六八
あかれぬものか　97竹風　八
あかれをたのむ　48風情　三四五
あかるには　48風情　三四六
あかるのみつに　75光経　四一七
あかるのみつに　75光経　六一七
あかるのみつに　87時朝　八九
あかるのみつを　91実材母　七〇四
あかるもゆきに　46出観　五八二
あかをけの　76露色　一九九
あきあさき　112蓮愉　六〇六
あきあはれなる　123伏見院　四二五
あきあらはるる　82紫禁　六五八
あきいそくらむ　123伏見院　二二〇
あきいろそむる　82紫禁　五二九
あきいろふかき　82紫禁　四一九
あきうとは　109政範　四五四
あきうらかなし　123伏見院　八八五
あきおくしもの　143公義　一五三
あきおくつゆと　98為家　六六二
あきおくつゆの　98為家　五二一
あきおくつゆの　101長綱　一四一
あきおくつゆの　112蓮愉　二四八
あきおくつゆは　114雅有　七〇八
あきおつる　124他阿　一四三七
あきおほえたる　123伏見院　二二六
あきおもふまて　123伏見院　一三一
あきおもほゆる　91実材母　一九
あきかけしより　81如願　七二〇
あきかけて
—いひしながらも　2業平　七〇
—おくしらつゆの　87時朝　二六九
—かたへすすしき　82紫禁　五四六
—かはかせすすし　141嘉喜門　四二
—しくれそわたる　98為家　五七四
—せみのはかせや　78範宗　解一
—そむるもみちの　41為忠　一五二
—たえぬなぬかの　145為重　一六五
—ちとせをちきる　78範宗　一七五

—ふくやたつたの　85家良　九一
—またきすすしき　114雅有　七六六
—またきにきほふ　98為家　三七二
—やかてもひとは　145為重　三〇
—ゆふへのかせの　82紫禁　四七〇
—わかれしにはの　97竹風　七八六
あきかけておく　109政範　二八
あきかけてふく　81如願　四六七
あきかけてふく　91実材母　五三八
あきかせあらき　100前典厩　一八
あきかせいたく　113隣女　二〇三七
あきかせうつむ　127藤谷　二七
あきかせかよふ　131慈道　九二
あきかせきかぬ　75光経　二九
あきかせさむき　94瓊玉　三五四
あきかせさむき　99中院　二三
あきかせさむく　87時朝　一八六
あきかせさむく　98為家　二三八
あきかせさむく　113隣女　五二〇
あきかせさむく　113隣女　五五一
あきかせさむし
—あさのころもて　117亀山院　二六六
—いせのはまをき　81如願　五二一
—こよひたに　113隣女　六三二
—さやのなかやま　96中書王　二二〇
—しからきのさと　95柳葉　二六四
—しのののめのそら　83寂身　一〇九
—はつかりのこゑ　97竹風　六三〇
—ひなのあらのも　46出観　四五七
あきかせさむみ
—かなしさの　111親清五　二二四
—くれゆけは　113隣女　七二二
—さをしかの　88信実　七〇
—しかそなくなる　68隆信　八五
—ひそくれにける　103閑放　六二
—ふきとほり　129親子　一〇
あきかせしけし　76露色　三六八
あきかせすさむ　122為理　四七五
あきかせすさむ　144経氏　一二四
あきかせそたつ　82紫禁　八三六

あきかせそふく
あさちかはらに—
あさふすをのに—
—あまのはしたて
あらそひかねて—
ありしよりけに—
ありしよりけに—
いそへのこまつ—
いなはいろつき—
いなはもさわく—
いはたのをのに—
いほもるつきに—
いりあひのかねに—
いるのの すすき—
いるのの すすき—
いるのの はらは—
いろつきわたる—
いろつくやまに—
うきよのほかも—
うつりかこくも—
うつりもあへす—
うらかなしけに—
うらみかほなる—
うらみよとのみ—
えたにひとむら—
おとするなみに—
おとつれとては—
おほかるのへは—
かけのみなとに—
かつらのもみち—
かたとのつきに—
かはかみよりは—
かはらのまつに—
からぬわさたに—
かわかぬそてに—
きよみかせきも—
きりのとえに—
くさはのつゆに—
くものはたてに—
くもまにさむく—
くるるよことに—
くるるよさむく—
こころつくしに—
こころにたる—
こころをくたく—
こそのわたりに—
ことわりみせて—
このはきほひて—
こゑもしくれて—
さえゆくしもに—
さとはよさむに—
さとはよさむに—
しかのねなから—
しけきくさはに—
しけるのきはに—
しのひしいろは—
しられぬほとの—
すすきもはきも—
すそのの はらに—
すゑうちなひく—
すゑもとををに—
せきちすしき—
そてかとみえて—
そてかとみえて—
そてもほしあへす—
そらもひとつに—
たたさきのよに—
たたさきのよに—
たのむはかりの—
たまのよこのに—
たまらぬいろに—
たもとにふれて—
たもとゆたかに—
たもとゆたかに—
つきにみたれて—
つきのみやこに—
つきまてもろき—
つゆこそみえね—
つゆこそむすへ—
つゆのたまもに—

あきかせそふく

つゆもくたけて― 140 李花 二三六
つゆもみたれて― 113 隣女 一五一四
つゆわけころも― 98 為家 一三三四
つらもしとろに― 87 時朝 一〇五
とふへきころと― 145 為重 二三六
とふをなさけと― 130 拾藻 一一六
なこりのつゆに― 86 信生 一五五
なにそはつゆと― 103 閑放 四五
なにはのみつに― 97 竹風 三七三
なひきしままに― 113 隣女 一九八七
なほひとまてと― 94 瓊玉 三六一
なほみをしらぬ― 145 為重 二〇六
なほものおもふ― 94 瓊玉 二五二
ならのはそよき― 27 道済 二七〇
ぬれてのままに― 82 紫禁 二三四
のきはのまつに― 82 紫禁 九九三
のきはのをきに― 144 経氏 一一六
のこるもみちも― 82 紫禁 九〇〇
のにもやまにも― 84 雅成 四七
ののうへのくさに― 132 自葉 一七七
のはらしのはら― 98 為家 七八五
のはらのすすき― 82 紫禁 九八八
のはらのつゆは― 144 経氏 一四〇
はしのたちえに― 112 蓮愉 三一三
はつかりなきて― 94 瓊玉 二五〇
はつせのやまに― 114 雅有 七六七
はなのえかろく― 122 為理 四九〇
はまなのはしに― 102 時広 一五五
はらひもあへす― 110 親清四 一二
ひたひくはかり― 145 為重 一二七
ひとこそわけね― 141 嘉喜門 一二〇
ひもとくはなに― 94 瓊玉 一七六
ひもとくはなに― 95 柳葉 九七
ふけゆくそらに― 113 隣女 一九八六
ふしのけふりに― 113 隣女 一六八
ふしみのつきに― 145 為重 二三二
ふもとのしはは― 123 伏見院 八四七
まくらにきけと― 130 拾藻 一九八
まくらのなみに― 81 如願 八三二
またあらはれて― 98 為家 五七九

あきかせそふく

またとにかたへ― 112 蓮愉 二四〇
まつもつれなく― 81 如願 五三四
まつらむつきに― 81 如願 四九九
まはきかつちり― 133 道我 一三三
みやまのつきに― 113 隣女 一三一五
むしのねしけき― 82 紫禁 五八二
むすひさためす― 119 茂重 七六
むらくもまよひ― 83 寂身 五三三
もみちをぬさと― 98 為家 七一三
もろきなみたに― 118 長景 四九
やすからぬよと― 131 慈道 八九
やまたのいほに― 77 土御門 一〇五
やまのせみなきて― 136 光吉 一二六
やまのにしきに― 101 長綱 四二六
やまもひとつに― 82 紫禁 五九六
ゆふくれかけて― 75 光経 一一七
ゆふへのそらに― 99 中院 一三一
ゆふへのつゆに― 113 隣女 六六
ゆふへをわきて― 83 寂身 五七四
ゆふへをわきて― 88 信実 四一
よさむのつきに― 98 為家 六八七
よもきかつゆに― 95 柳葉 五三七
よもきかつゆに― 110 親清四 八七
よりはのはしに― 118 長景 四七
よわたるつきに― 113 隣女 二二二四
よわるはかりに― 97 竹風 八〇〇
わかこひくさに― 74 無名 八二
わかみをうらと― 106 資平 一〇五
わたらぬうちに― 144 経氏 二八九
をかのくすはを― 81 如願 八一三
をきのうはに― 36 肥後 一〇六
をはなかすゑに― 122 為理 七六八
をはなくすはな― 97 竹風 二八
をはなのみたれ― 97 竹風 八六九
あきかせたたむ 123 伏見院 二八四
あきかせたちぬ 78 範宗 二一六
あきかせたちぬ 78 範宗 二五四
あきかせたちぬ 123 伏見院 八四六
あきかせたちぬ 140 李花 六七四
あきかせちかく 82 紫禁 一〇八二

あきかせちかく

あきかせちかく 112 蓮愉 二二四
あきかせつくる 123 伏見院 九八五
あきかせならす 83 寂身 三八六
あきかせならぬ 82 紫禁 一〇二七
あきかせに
―あくるまおそき 97 竹風 八七九
―あさひそにほふ 75 光経 二一二
―あはれうちそふ 91 実材母 一六
―あひてかれはの 124 他阿 一三九八
―あふさかこえし 97 竹風 七六
―あへすなりにし 82 紫禁 四三三
―あやなくなひく 138 公賢 四七二
―いかてかひとの 81 如願 五九二
―いそくきぬたの 122 為理 五五四
―いつしかなひく 54 経盛 四八
―いなはをいつる 89 深心院 三三
―いましもかりの 123 伏見院 九七九
―いやとほさかる 82 紫禁 六五七
―いろかはりゆく 144 経氏 三一三
―いろつきそむる 114 雅有 三三三
―うきたるくもの 122 為理 一六二
―うつらなくのを 60 寂然 三八
―うつりにけりな 114 雅有 二五
―うつるひかすも 112 蓮愉 五五八
―うつろふやまの 81 如願 五三五
―うらかれてなく 115 法為信 一二〇
―うらみしほとの 131 慈道 一七〇
―うらみてのみや 98 為家 七二一
―うらみわたりし 65 殷大輔 三一
―おきところなき 78 範宗 六二八
―おきふしひとり 95 柳葉 七二七
―おさふるそての 43 行宗 三三二
―おちていろつく 82 紫禁 六四六
―おとろかされて 83 寂身 三三五
―おもひかねてや 98 為家 一三七二
―かきなすことの 6 忠岑 二四
―かたへみたれて 103 閑放 六三
―かへりこむとや 98 為家 五三三
―かへるならひを 85 家良 四〇
―かみよのつきの 114 雅有 一六九

あきかせに

―かみよもふりて 88 信実 六五
―かりはきにけり 113 隣女 五八
―きけはさひしも 88 信実 四七
―きのふといつか 94 瓊玉 一二三
―きりのそこなる 113 隣女 二〇二九
―きりのよそなる 113 隣女 五〇三
―きりはれてなく 140 李花 二七一
―きりはれのこる 122 為理 五五六
―きりもへたてぬ 127 藤谷 一三四
―くさのかきはも 113 隣女 二〇六二
―くさはおしなみ 103 閑放 四二
―くさはみたれて 83 寂身 五〇〇
―くすのはしろき 123 伏見院 四五八
―くもかはれぬる 113 隣女 二〇三六
―くもこそみえね 95 柳葉 三三六
―くもたなひきて 123 伏見院 二二〇六
―くものころもの 92 為世 六九
―くものたなひく 113 隣女 五一八
―くもまのつきそ 122 為理 四八九
―くももへたてぬ 82 紫禁 一二三五
―くもやはるらむ 124 他阿 四九五
―くもゐのかりの 82 紫禁 一二三一
―くらふののへの 6 忠岑 八九
―くるるよことに 98 為家 五三三
―けふはあふきの 31 家経 七九
―けふはすすしな 34 経衡 一一六
―こころなかくも 77 土御門 一二九
―こころみたるる 41 為忠 一〇六
―ことしはいたく 95 柳葉 四一九
―こほるるつゆを 138 公賢 五六九
―こほるるつゆを 138 公賢 七三八
―こゆへきせきの 140 李花 二二五
―こりすやたれを 103 閑放 五一
―ころもうつなり 142 貞秀 二六
―ころもてさむく 98 為家 六一五
―こゑうちそふる 113 隣女 四六八
―こゑもみたれて 113 隣女 一一八九
―こゑよわりゆく 25 匡衡 一一三
―こゑをまかへて 113 隣女 五三〇
―さこそなこりは 98 為家 九九

あきかせに

―さそはれいつる 81 如願 一八四
―さそはれきゆる 81 如願 五一八
―さそはれてなく 110 親清四 九〇
―さそはれわたる 82 紫禁 五九四
―さそはれわたる 85 家良 四二
―さそはれわたる 144 経氏 一五六
―さそはれわたる 144 経氏 一五七
―さてもとまらぬ 112 蓮愉 五八五
―さなからつゆや 75 光経 五三八
―さもすさましき 126 俊光 三〇七
―さもそみたれし 69 閑谷 一四一
―しかなくやまの 117 亀山院 三七
―したはのつゆや 82 紫禁 八三九
―しられぬのへに 76 露色 四二六
―すそのにのこる 114 雅有 五八七
―すそののをきは 41 為忠 一〇四
―せみなくやまの 123 伏見院 二〇六八
―そこはかとなく 113 隣女 一一六四
―そそやははなの 40 大弐 一二四
―そてかとみゆる 113 隣女 二〇二一
―そてみえてゆく 123 伏見院 二〇八八
―そのいろとなき 82 紫禁 九八九
―そらもゆふへの 88 信実 五三
―たいほにすこか 61 実家 一〇五
―たえたえしろき 75 光経 一四五
―たかことつての 78 範宗 三〇九
―たかさとならむ 112 蓮愉 二九二
―たかそてさむく 126 俊光 三三四
―たくふこのはの 4 延喜御 三〇
―たけのしたみち 130 拾藻 一五二
―たけのはさやく 126 俊光 二六八
―たなはたつめの 98 為家 四八八
―たなひくくもは 113 隣女 二〇七五
―たのめはつまと 103 閑放 四〇
―たへすやくさの 108 澄覚 一〇三
―たまくらさむき 140 李花 三四三
―たもとをすくる 132 自葉 一七五
―たれかうらみと 117 亀山院 一四八
―ちるもちらぬも 98 為家 五六八
―つきかけしろき 126 俊光 二八〇

—つきさえのほる　113 隣女 二〇七
—つきさひわたる　113 隣女 七五
—つきさゆるよの　81 如願 四〇
—つきすみわたる　76 露色 二四一
—つきにうらみて　113 隣女 五〇五
—つきにけふりの　75 光経 三七五
—つきもよさむの　118 長景 六八
—つきよよしとも　98 為家 六九六
—つきよよしとや　113 隣女 二〇五
—つきよりはやく　83 寂身 二四一
—つきをのこして　122 為理 四四九
—つゆのなみたそ　62 公衡 一六三
—つゆのよかれも　112 蓮愉 三三五
—つゆもたまらす　86 信生 四三
—つゆやみたるる　114 雅有 一〇九
—つゆをあはれと　88 信実 六〇
—つりせしひとの　138 公賢 三〇五
—つれなきいろや　144 経氏 二二九
—とほちさひしき　77 土御門 二四〇
—とまやもあれて　96 中書王 一〇三
—とまやもあれて　97 竹風 一一一
—なきからしたる　95 柳葉 三九〇
—なににぬよはの　113 隣女 二〇八
—なひくくさはの　11 村上 一二九
—なほもりあかす　98 為家 六三六
—なほやまふかき　81 如願 八〇二
—なみかけころも　98 為家 七一五
—なみたこほれて　94 瓊玉 三三四
—のきのしのふも　101 長綱 一六二
—のきはになひく　75 光経 六二
—のきはにもろき　123 伏見院 八八四
—のきはにもろき　123 伏見院 一六六〇
—のはらのつゆを　78 範宗 三三〇
—のへのけしきを　67 長秋草 八一
—はきのしたはも　82 紫禁 五九二
—はつかりかねの　98 為家 五四七
—はつかりかねの　114 雅有 七七一
—はつかりかねは　98 為家 七七九
—はつせのやまは　106 資平 五一
—はなすりころも　94 瓊玉 二四四
—ははそいろつく　113 隣女 二七二
—はるのさくらの　34 経衡 二二〇
—はるのやなきの　127 藤谷 一〇三
—ひとこそみえね　96 中書王 九二
—ひとりきぬたの　126 俊光 三一九
—ひとりしくるる　83 寂身 一〇八
—ひとりしをれぬ　78 範宗 四二二
—ひらやまちかく　102 時広 一一三
—ふきかへさせて　12 為信 七六
—ふはのせきやの　88 信実 六四
—まかきのをきの　124 他阿 八九七
—まかひしくもも　122 為理 七一六
—まきのはなひき　78 範宗 三八五
—まくらさためぬ　53 経正 三三
—またそてみせて　95 柳葉 七四四
—またつゆむすふ　110 親清四 七
—またふりさそふ　126 俊光 三一五
—まちしひかすも　81 如願 八二二
—まつうつろふは　94 瓊玉 二五五
—まつよりつたふ　113 隣女 五三九
—まねきたてれと　36 肥後 九六
—まねくをはなの　88 信実 四五
—まよふむらくも　140 李花 二九四
—みたれそまさる　98 為家 一一七一
—みたれておつる　126 俊光 二二九
—みたれてなひく　75 光経 三二〇
—みたれてなひく　113 隣女 二一四八
—みちてはつきの　103 閑放 六九
—みにしむものと　81 如願 八〇
—みねゆくくもを　98 為家 六三一
—みはうつせみの　97 竹風 二五〇
—みはならはしと　111 親清五 四七
—みやきかはらは　94 瓊玉 二一五
—みやこのたつみ　113 隣女 二〇四二
—みやまのしかの　81 如願 四八五
—ものおもひをれは　113 隣女 五一七
—もみちちるまて　29 定頼 三五
—もみちぬまつも　113 隣女 二一五二
—もみちのはしの　114 雅有 五七四
—やそせよりあひ　95 柳葉 九五
—やまのはさむく　75 光経 二四
—ややいねかての　113 隣女 二一三九
—ゆきふきおくる　81 如願 四四
—ゆふひのはやし　123 伏見院 二三三二
—ゆふひのをはな　123 伏見院 二〇八七
—ゆふへのきりも　82 紫禁 三九九
—ゆふへをさむみ　132 自葉 二一三
—ゆめちたかへて　113 隣女 五一四
—よさむのつきの　136 光吉 一一八
—よさむのつきは　120 後二条 三五
—よさむもそよと　144 経氏 一六〇
—よさむもまたぬ　136 光吉 一〇〇
—よのふけゆけは　7 貫之 一一
—よもきのにはの　67 長秋草 一九二
—よわきをはなは　139 花園院 三七
—わかおもふひとも　81 如願 八六七
—われさへあやな　5 躬恒 七
—をかへのあさち　112 蓮愉 三〇七
—をかへのわさた　138 公賢 七三
—をちかたひとの　104 雅顕 九二
—をのへのをしか　138 公賢 一七四
—をはなかそての　113 隣女 二〇三三
あきかせの
—あらちおろしに　98 為家 五一八
—いかてこころの　81 如願 七四
—いなはふきしく　124 他阿 一三四二
—うきはなへてと　95 柳葉 四八二
—うちふくことに　26 道命 二三四
—うらみてみゆる　26 道命 三〇五
—おとせさりせは　83 寂身 三九〇
—おとせぬにはの　32 伊大輔 一二
—おとつれやまの　123 伏見院 一〇〇九
—おとはあまたの　109 政範 三六
—おとはすれとも　123 伏見院 二一六一
—おとはのさとに　5 躬恒 四〇二
—おとふきたつる　113 隣女 五四七
—おともまくらに　99 中院 五二
—くさはそよきて　112 蓮愉 三二九
—くもふきはらふ　75 光経 五二四
—くもふくをかに　98 為家 五九七
—こころのほかに　124 他阿 一〇三
—こころもしらす　48 風情 一八八
—こすゑにひひく　103 閑放 二五
—こよひはなにに　123 伏見院 四二八
—さむきあさけに　144 経氏 一〇六
—さむきゆふへに　120 後二条 一七六
—さむきゆふへは　94 瓊玉 三五七
—さむきよことに　113 隣女 四四六
—さむきをかへの　144 経氏 一五九
—さむきをかへの　123 伏見院 四一八
—さむくしふくに　123 伏見院 一九四四
—さむくひことに　123 伏見院 二一〇四
—さむくふきにし　113 隣女 二〇三三
—すきつるあとの　113 隣女 五二四
—すきのこのまを　133 道我 三四
—するゑこすままに　130 拾藻 一六二
—するゑのすすきの　41 為忠 一二二
—たえぬやとりは　82 紫禁 〇六〇
—たかきをかへの　126 俊光 三一五
—たかきをかへの　123 伏見院 三八二
—たけふきしける　123 伏見院 九五九
—たちていくかと　123 伏見院 九九三
—たちにしひより　145 為重 一七三
—たつときくより　98 為家 七七一
—たつひりこそ　51 禅林 二九
—たゆむたえまに　141 嘉喜門 四三
—たよりにしもは　123 伏見院 八九七
—つきのかつらの　34 経衡 一一七
—つゆふきはらふ　117 亀山院 二六一
—つゆもおとせて　142 貞秀 一四
—つらさはときを　36 肥後 一〇三
—ともにふけゆく　94 瓊玉 一六〇
—なさけはかれぬ　78 範宗 解三
—のきはのをきよ　123 伏見院 一六五三
—はけしきのへの　139 花園院 三五
—はけしきやまに　39 田上 七
—はらひしやとは　26 道命 一一六
—はらひのこせる　77 土御門 二六八
—はらふあとより　123 伏見院 八五五
—ふかぬゆふへも　113 隣女 一一九三
—ふかはとまちし　75 光経 一五三
—ふきおとしたる　99 中院 一二六
—ふきかへすなる　4 延喜御 一八
—ふきかせとも　12 為信 一五八
—ふきくることに　101 長綱 三三〇
—ふきしくにはの　98 為家 七九四
—ふきしくのへの　123 伏見院 一〇四一
—ふきしくをのの　113 隣女 二四〇五
—ふきしすきてゆく　113 隣女 五五
—ふきたたよはす　113 隣女 三三七五
—ふきつたへたる　123 伏見院 四七四
—ふきとふきにし　112 蓮愉 二四四
—ふきとふきぬる　37 摂津 二五
—ふきとふきぬる　113 隣女 二四〇六
—ふきにしひより　138 公賢 一〇〇
—ふきにしひより　140 李花 三五五
—ふきはらふにそ　7 貫之 八六
—ふきみたれたる　104 雅顕 四二
—ふきみたれたる　140 李花 七一五
—ふくかとすれは　140 李花 八八〇
—ふくともみえす　75 光経 一一八
—ふくなるやまの　97 竹風 六三三
—ふくにちりかふ　138 公賢 七八四
—ふくにつけつつ　87 時朝 一七
—ふくにつけてそ　11 村上 八七
—ふくにつけては　143 公義 二七三
—ふくにつけても　113 隣女 六七二
—ふくゐのむしろ　95 柳葉 七〇七
—ふくをうらむる　88 信実 二二〇
—ふけはとそよく　92 為世 一〇七
—ふけゆくつきを　145 為重 二六六
—ふけゆくままに　81 如願 四七九
—ほのかにわたる　145 為重 三二七
—まかきのをきに　113 隣女 二〇四八
—またみにしまぬ　98 為家 七一〇一
—まやのつまやに　98 為家 七一九
—ふかぬゆふへも　138 公賢 二六〇

あきかせの

—みにさむきよは 84雅成 二〇
—みにさむきよは 113隣女 四七四
—みにしみまさる 29定頼 一二八
—みにしむいろは 82紫禁 九五三
—みにしむからに 113隣女 四五〇
—みにしむころと 141嘉喜門 六九
—みにしむはかり 26道命 一三三
—みにしむはかり 56成仲 七四
—みにしむはかり 72経家 六六
—みにしむよはは 95柳葉 七一三
—みにしむよりや 98為家 七六九
—むかしのいろそ 76露色 七三
—むなしきそらに 122為理 五〇四
—ものうらめしき 36肥後 一二三
—をはなによわる 75光経 一一二
あきかせのあと 123伏見院 二七二
あきかせのいろ 123伏見院 二六九
あきかせのいろ 123伏見院 九九七
あきかせのいろ 123伏見院 二二二四
あきかせのおと 124他阿 九八
あきかせのくれ 123伏見院 八五〇
あきかせのくれ 123伏見院 八八九
あきかせのくれ 139花園院 三九
あきかせのころ 75光経 四七三
あきかせのころ 120後二条 五四
あきかせのころ 123伏見院 四二九
あきかせのころ 123伏見院 九一三
あきかせのこゑ 82紫禁 一四〇
あきかせのこゑ 113隣女 一〇二七
あきかせのこゑ 114雅有 二五七
あきかせのそて 123伏見院 四三九
あきかせのそら 122為理 一五七
あきかせのそら 123伏見院 一〇三〇
あきかせのには 138公賢 四六〇
あきかせのふく 123伏見院 二三四〇
あきかせのふく 82紫禁 一三五七
あきかせのふく 95柳葉 四二一
あきかせのふく 95柳葉 七一五
あきかせは 103閑放 一一七

あきかせは

—いかにおもへは 41為忠 一〇五
—いかにふけはか 5躬恒 三八一
—いたらぬそても 82紫禁 一一五〇
—いつちふくらし 76露色 三三五
—いりえのあしに 123伏見院 二〇七一
—うつるはかりに 100前典厩 五七
—おともたゆまて 93顕氏 九三
—きりのくちはに 82紫禁 八五一
—くものうへまて 105円明寺 四五
—くもはかりをや 82紫禁 九一六
—けふよりふきぬ 113隣女 一九八四
—こころつくしの 43行宗 三四一
—こころのうちに 123伏見院 一九九〇
—さむくしふきぬ 95柳葉 三八九
—さむくしふきぬ 95柳葉 七一六
—そらさへさえて 114雅有 八八
—つきもくもらぬ 114雅有 七七〇
—つれなきひとの 113隣女 七三二
—とほきあしへに 123伏見院 九四五
—とほきくさはを 123伏見院 九四〇
—なにのうらみに 41為忠 二四一
—なみとともにや 64親盛 三九
—ふきかへすにそ 99中院 三三
—ふきすきてのみ 26道命 一三五
—ふきすきてのみ 26道命 三〇六
—ふきすきにけり 63親宗 五八
—ふきたちぬとや 36肥後 一二三
—ふきにけらしな 42基俊 四
—ふきもやすらむ 82紫禁 一三三五
—ふくとみえねは 122為理 五一五
—またおとつれぬ 113隣女 二〇〇一
—まつこのさとや 113隣女 二三八
—まほならねとも 21重之子 一三
—みにしむはかり 18輔尹 三三
—むくらのかとを 50有房 四四
—わかみにしむと 98為家 七一八
—わきてふかねと 34経衡 一一四
—をのへのまつに 120後二条 一一七七
あきかせはふく 27道済 一五四
あきかせはふく 103閑放 一一五

あきかせはふけ

あきかせはふけ 46出観 二八三
あきかせはらふ 98為家 八〇二
あきかせふかは 113隣女 二八七
あきかせふくと 2業平 五八
あきかせふくと 115法為信 一五一
あきかせふくと 131慈道 九九
あきかせふけは 85家良 一一
あきかせふけは 85家良 一一八
あきかせふけは 101長綱 一一一
あきかせふけは 113隣女 二三四〇
あきかせふれて 123伏見院 二〇九三
あきかせまたて 75光経 二〇五
あきかせみえぬ 123伏見院 九六五
あきかせも
—おとこそことに 98為家 五五一
—こころありてや 93顕氏 八六
—こよひやことに 78範宗 三三九
—さむくよことに 136光吉 一一九
—つゆもよさむの 145為重 一九二
—なみのしらへに 109政範 三五
—またしるしなき 29定頼 一一七
—みにしむはかり 98為家 四八三
—むらくもまよふ 97竹風 七一九
—ゆふくれさむく 97竹風 九五三
—ゆふへやさむく 82紫禁 九〇一
—よもにふきたつ 123伏見院 八四三
—わきてはそめぬ 82紫禁 九九一
—をきのはならぬ 29定頼 一一八
—をはなかうへそ 123伏見院 二〇〇六
あきかせもかな 97竹風 七一六
あきかせもかな 120後二条 五七
あきかせもなし 97竹風 一七二
あきかせもなし 123伏見院 四五九
あきかせや 78範宗 三四四
あきかせや 82紫禁 一四二
あきかせや 98為家 七〇四
あきかせや 114雅有 三五五
あきかせや 138公賢 九七
あきかせやとふ 56成仲 三三
あきかせよ 123伏見院 二三三三

あきかせわたる

あきかせわたる 76露色 二三三
あきかせわたる 96中書王 二三三
あきかせわたる 97竹風 五六一
あきかせわたる 141嘉喜門 四五
あきかせを
—あたにうつさむ 82紫禁 一六一
—いかにふけとか 82紫禁 五二八
—いくよねさめの 87時朝 三〇
—うしとはいはし 94瓊玉 一六三
—うしとはいはし 95柳葉 四一八
—ことそともなき 82紫禁 七五三
—しかのねなから 82紫禁 一〇〇〇
—しるへにいつる 82紫禁 八三七
—しるへにいつる 85家良 一一九
—たかねのくもに 113隣女 一一九九
—たかゆふくれと 78範宗 三三九
—つゆのよさむと 144経氏 一六八
—なひくをはなの 123伏見院 九六〇
—まくらのなみに 127藤谷 一六一
—まちけるつきの 78範宗 三七五
—わかまとちかく 138公賢 二八三
—わかまとちかく 138公賢 六九二
—わかみひとつと 98為家 五四九
—をきのうははの 94瓊玉 一五七
—をきのうはの 95柳葉 三三一
あきかとさそふ 122為理 四一六
あきかとそおもふ 48風情 三八二
あきかとそおもふ 98為家 四三二
あきかとそおもふ 113隣女 一一二九
あきかとそおもふ 123伏見院 一三六二
あきかとたとる 138公賢 七七七
あきかはそてに 82紫禁 九六
あきかふりつる 18輔尹 六五
あきかみさらむ 10中務 八〇
あきかよふらし 138公賢 四八九
あきききては
—おいのねさめに 113隣女 一一六八
—おとろかれける 89深心院 三一
—けふみかつきの 82紫禁 一三三三
—たましくにはの 82紫禁 五二七

あきききては

—つきのためなる 98為家 一七〇八
—つつむおもひも 29定頼 五〇
あきききても 82紫禁 五六八
あきききても 98為家 七〇二
あきききても 113隣女 二〇〇五
あきききなは 98為家 二〇二九
あきききにけりと 81如願 三五
あきききぬと
—あはれをさそふ 122為理 四六三
—いつしかわれに 138公賢 一〇二
—いふはかりにや 104雅顕 三四
—おとこそかはれ 75光経 二〇七
—おとろかれにし 114雅有 五七一
—おもふよりこそ 65殷大輔 一二
—けさはいはれの 78範宗 二八一
—けさはけしきも 27道済 一五三
—こころをひとに 81如願 二八四
—しはのいほりに 35匡房 五六
—たかたまくらに 122為理 四八五
—つくるはをきの 62公衡 一五一
—つけのまくらに 78範宗 三八二
—なかめしにはに 123伏見院 二〇〇五
—ひとにしらるる 5躬恒 一〇二
—みにしむおとは 108澄覚 九九
—みやこにいそく 122為理 四八二
—をきのはかせに 67長秋草 一八五
—［　　］ 27道済 七三
あききぬとまた 46出観 三〇二
あききりそ 13元輔 一〇五
あききりに
—たかことつても 98為家 一七〇二
—たちともみえぬ 78範宗 三九七
—たちやすらへは 30主殿 一二八
—たつきもみえぬ 46出観 四五〇
—つまよひかねて 87時朝 一九四
—みやことふへき 98為家 二〇四四
あききりの
—うきておもひの 98為家 七一二
—うへかたやまの 96中書王 九六
—うへともえやは 95柳葉 四七三

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com